

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月26日

計画の名称	横須賀港における船舶の安全な係留の確保と快適な水辺空間の創出													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	横須賀市													
計画の目標	防波堤等の整備を行い小型船だまりの静穏度等を確保し、船舶の安全な係留等を図る。 また、緑地を整備し快適な水辺空間を創出し交流人口の増加を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		470	A	470	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	浦賀地区への年間緑地来訪者数を11.7万人から17.7万人へと増加させる。 年間来訪者数 標本調査により算定	12万人	万人	18万人
2	走水(本港)地区において必要な防波堤の整備率を67.9%から85.7%へと増加させる。 走水(本港)地区における防波堤の整備率 整備延長(m)により算定	68%	%	86%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	一般	横須賀市	直接	横須賀市	重要	建設	緑地整備	面積A=10,090㎡	横須賀港(浦賀地区)						0	-	-	
		緑地整備範囲において実施中の隣接工事が完了せず、当該事業の現地着手が困難であったため																		
	A02-002	港湾	一般	横須賀市	直接	横須賀市	重要	建設	小型船だまり整備事業 防波堤-6	延長 L=50m	横須賀港(走水・大津地区)						470	1.17	-	
												小計						470		
											合計						470			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体（横須賀市）による評価	令和8年1月
	公表の方法
	市ウェブサイト内での公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型船だまり整備事業について、定量的指標の評価対象施設（防波堤 - 6）の整備が完了し、その効果を発現している。</li> <li>・今回の整備範囲については、実施中の隣接工事が完了せず、当該事業の現地着手が困難であったため、効果は発現していない。</li> <li>・整備が完了すれば周辺との接続も良くなり、快適な水辺空間として十分な効果が発現すると考えられる。また、浦賀駅前周辺地区における再開発事業が進むことにより、緑地訪問者の増加のみならず、より良い快適な水辺空間として十分な効果が発現すると考えられる。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・走水・大津地区の小型船だまり整備事業として、準備・陸揚げ・休けい時の作業負担を軽減させるため物揚場 - 3の整備や、港内の静穏度を確保するため防波堤 - 3を整備（延伸）する。（継続）</li> <li>・浦賀地区の緑地整備は快適な水辺空間の創出のため、令和7年度から令和11年度を事業期間とする社会資本総合整備計画に位置付け、引き続き整備を進める。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	18万人	浦賀地区への年間緑地来訪者数を11.7万人から17.7万人へと増加させる。 緑地整備範囲において実施中の隣接工事が完了せず、当該事業の現地着手が困難であったため、全体としての供用がされていない。
	最終実績値	12万人	
2	最終目標値	86%	走水（本港）地区において必要な防波堤の整備率を67.9%から85.7%へと増加させる。
	最終実績値	86%	